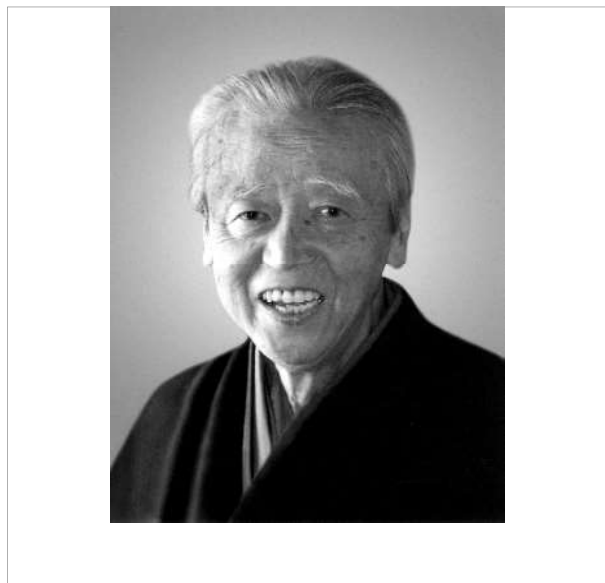


芸術文化選奨

受賞年度：平成12年度
 受賞区分：文化賞（個人）

氏名又は団体名	かけひ こういち 寛 鑛一		
代表者(団体のみ)		設立年(団体のみ)	
住所	名古屋市市中村区	会員数(団体のみ)	
ホームページ			

受賞時の業績概要
<p>分野：能楽</p> <p>能楽大倉流大鼓方として44年の長きにわたり研鑽を重ねるとともに国内外の数多くの舞台を務め、その技芸は高く評価されている。また、東海能楽研究会代表として、能楽資料の収集整理や教育現場における能楽の普及活動に取り組むほか、能楽後継者育成会を組織することで、能楽の継承と発展に尽力するなど、本県芸術文化の振興と向上に貢献し、今後もその活躍が期待されている</p>



経歴・業績・近年の活動内容
<p>【略歴】</p> <p>昭和6年1月 名古屋市に生まれる 昭和28年 大鼓大倉流に入門 昭和53年 文化庁より日本能楽界会会員 （重要無形文化財能楽）の認定を受ける 平成元年～7年 能楽協会名古屋支部副支部長 平成6年～平成23年まで 東海能楽研究会代表を務める 平成23年 東海能楽伝承会にて下田文庫開設 平成24年 自宅にこども能楽教室お稽古場を開設 平成25年 永眠（享年83歳） 平成25年 東海能楽伝承会は寛清澄（長男）により運営継続中 平成25年 こども能楽教室は寛清澄（長男）により運営継続中</p> <p>【近年の活動内容】</p> <p>平成53年～現在 小中学校における能楽体験活動 平成10年 「東海地域能楽番組一覧」出版 平成12年～20年 「伝統芸能上演会」主催 平成13年 「近代名古屋の能楽を支えた人々」を出版 平成14年 復曲能「龍之口」上演 平成17年～現在 伝統文化こども能楽教室運営 （名古屋・豊橋） 平成18年 服部記念法政大学能楽振興基金 第17回催花賞受賞（東海能楽研究会） 平成22年 東海能楽伝承会「和谷式翁」上演 平成23年 東海能楽伝承会にて下田文庫開設 平成24年 自宅にこども能楽教室お稽古場を開設 平成25年 永眠（享年83歳） 平成25年 東海能楽伝承会は寛清澄（長男）により運営継続中 平成25年 こども能楽教室は寛清澄（長男）により運営継続中</p>